



産業フェスタ（三郷市）
安曇野市のりんごと三郷町の
ぞうりは毎年大好評です！

住民ふれあい事業（安曇野市）
毎年、安曇野を訪れていただき、
住民交流を行っています。



松本山雅 FC の試合観戦
(松本市アルウィン)



三郷町民文化祭（三郷町）
友好都市の特産品を求めて、
先頭の人は販売開始 5 時間前
から並ぶ大行列に！

それぞれの市町では

**初夏の安曇野市を駆け巡る
ハーフマラソン**

本年は、住民ふれあい事業として、6 月に開催した「第 2 回信州安曇野ハーフマラソン」に、三郷市と三郷町の皆さんも家族で参加しました。県境を越えた交流でかけがえのない絆を結べたのではないでしょう



友好都市交流推進協議会

通称、三郷サミット。3 市町の首長や議長、教育長が一堂に会して開催し、どのような交流をするのか、その方向づけを協議しています。

本年はこんな交流を！

本を通じて交流 図書コーナー設置

友好都市のことをもっと知ってもらいたい！そんな思いから、3 市町がそれぞれの地域にまつわる本、そしてゆかりのある作家の本を持ち寄り交換し、図書館に友好都市図書コーナーを設置しました。

安曇野市では、7 月から中央図書館、三郷図書館、豊科図書館を巡回し、10 月は明科図書館、11 月に堀金図書館に設置します。



図書コーナー（三郷市・左、三郷町・右）

合同広報の発行

30 周年を記念し、この合同広報を発行しました。3 市町合計約 26 万人の皆さんが同じ広報紙を読み、お互いに友好都市のことを知ることを通じ新たな絆の一つになることを願っています



平成 28 年 友好都市締結 30 周年



平成 18 年 友好都市締結 20 周年



平成 3 年 友好都市締結 10 周年



昭和 61 年 友好都市締結

三郷・安曇野友好都市締結の経過

埼玉県三郷市との交流は、旧三郷村において「三郷」という同じ自治体名が縁で始まりました。その後、新たに奈良県三郷町を迎えての交流に発展し、各種交流事業を行ってきました。平成 8 年 7 月 22 日には災害時相互応援協定を結んでいます。

合併に伴い自治体の名前は「安曇野市」となりましたが、平成 18 年 7 月 1 日に安曇野市として埼玉県三郷市・奈良県三郷町と新たに友好都市締結と災害時相互応援協定を結び直しました。引き続き各種交流事業を継続し、本年度 30 周年を迎えました。

30 年の絆 より強く そして 未来へ

みさと・さん「つ・あづみの
三郷・安曇野
さずな

今から 30 年前の昭和 61 年 10 月 18 日、数ある市町村の中で同じ「三郷」という名前を持つ、埼玉県三郷市・長野県三郷村（現、安曇野市）、そして奈良県三郷町が「友好都市」の絆を結びました。今回、三郷市と三郷町にスポットをあて、どのような事業を実施しているか紹介します。

きらりとひかる
田園都市みさと
くにも企業にも
選ばれる魅力的なまち

三郷市は、埼玉県の東南端に位置し、昭和 47 年の市制施行以来、40 年以上が経過し、まちも大きく様変わりしてきました。



三郷中央駅前

その要因としてあげられるのが、何といっても平成 17 年のつくばエキスプレスの開通です。これにより、東京都心まで約 25 分でのアクセスが実現し、まちの価値が向上したことで、現在も人口が堅調に増加しています。

次に J R 新三郷駅周辺の大型商業施設の開業があげられます。これにより、市内外からの家族連れの訪問者が劇的に増加し、まちのさらなるにぎわいや活気の創出につながっています。

また、平成 21 年には三郷市公式マスコットキャラクターである「かいちゃん＆つぶちゃん」が誕生し、子どもたちから大人気となっています。



輝きと安らぎのあるまち 三郷町



開運橋

本年 4 月で町制施行 50 周年を迎えた三郷町。大阪まで約 20 分と、交通の便の良さからベッドタウンとして発展してきた一方、四囲の柔らかな山なみと美しい自然の中に溶け合ったとつくり湖や、桜の華やかさ、鮮やかな紅葉など、四季折々の趣を称えています。

また、聖徳太子が信ずべき貴ぶべき山と命名した「信貴山」。その信貴山朝護孫子寺に架かる「開運橋」は国内現存最古のカンチレバー構造の橋です。鉄骨を組み合わせて作られた橋脚も大変珍しく、国の有形文化財に登録されています。

特産品「ミサトっ子」は天然イ草を使ったぞうり。足の指の力を強くし、外反母趾の予防や矯正にも役立つ、現代日本人の足に優しい履物です。最盛期には、全国の約 8 割のぞうりが三郷町で生産されていました。